

としまボランティアセンターだより

2019年2月号
毎月15日発行
Vol. 272

発行：社会福祉法人 豊島区民社会福祉協議会
豊島ボランティアセンター

〒170-0013 豊島区東池袋1-39-2 区役所東池袋分庁舎4階
TEL 03-3984-9375 FAX 03-3981-2946
Eメール tomonii@t.toshima.ne.jp
URL http://toshima-shakyo.or.jp
月～金曜日 8:30～17:15 (土日・祝日・年末年始は休み)

サポートとしま「**親族**後見人等交流会」

後見業務に精通した弁護士が、後見事務についてポイントやコツを伝授。困りごとや悩みごとなど、一緒に再確認しませんか。専門職後見人に聞くことで解決の糸口を得たり、同じ悩みを持つ方と情報交換したり…どうぞ、お気軽にご参加ください！

◇第一部「ミニ講話」後見事務について、第二部「交流会」情報提供・情報交換

◇講師&アドバイザー：**弁護士 野村 完 氏**

(豊島区民社会福祉協議会にて後見支援相談を担当)

◇日時：平成31年3月7日(木)14:00～16:00

◇会場：としま南池袋ミーティングルーム302会議室
(南池袋2-34-5 藤和第2ビル3階)

◇対象：区内在住で親族の後見人(保佐人、補助人)
被後見人等が豊島区民の親族後見人の方ほか
※第三者後見人(専門職)等の参加は、要相談

◇定員：30名(先着順) ◇参加費：無料

◇申込：電話、FAX、Eメールにて下記まで。

※ 参加者には
「わたしの記録帳
(エンディングノート)」
を進呈



【申込み・問い合わせ】

豊島区民社会福祉協議会サポートとしま
電話 3981-2940 FAX 3981-2946
Eメール siensitu@a.toshima.ne.jp

ボランティア募集!

活動までの流れ

施設・団体での活動の場合

- ①活動を希望する「連絡先(担当者)」へ直接連絡を入れる。
- ②質問事項等があれば事前に伝え、面接日等の確認をする。

個人の場合

- ①当センターで、職員から詳細説明を受ける。
- ②職員が顔合わせの日程調整を行う。
- ③職員同席のもと、募集者と直接会って活動内容の確認や今後の予定等について話し合う。
- ④顔合わせが無事に終了したらコーディネート成立!
お互いの連絡先を交換する(以降、連絡は直接行う)。

<施設・団体>

介護老人保健施設 池袋えびすの郷

傾聴ボランティアや、クラブ活動のお手伝いをして頂ける方を求めています。初めての方でもご参加頂ける活動が沢山あります。

▼内容: 利用者の話し相手、クラブ活動の手伝い(フラワーアレンジ、茶道、手芸、和紙・工芸、書道等の準備・片づけ、利用者の見守り)、レクリエーションの手伝い、趣味特技の披露等

▼日時: 随時 9:30~17:30 の間(時間応相談)

▼持ち物: エプロン

▼活動場所: 当施設(下板橋駅)

▼問合せ先: 介護老人保健施設池袋えびすの郷
担当: 秋元、北原 TEL 3980-0165 FAX 3980-0168
URL <http://www.ikebukuro-ebisunosato.or.jp/>

日本生態系協会

自然と伝統が共存する美しい国をつくるために、ボランティアとして日本生態系協会の仕事を手伝いませんか?

▼内容: 発送、パソコンを使った入力・調べもの、テープ起こし、種の選別作業、翻訳(英語のみ)など。時期に応じて様々な仕事があり、希望に応じて選択可。

▼日時: 平日 10:00~17:00 の間で都合の良い日時

▼活動場所: 当協会事務所(池袋駅)

▼対象: 平日の日中に事務所に来ることが可能な方(交通費自己負担)

▼申込方法: 電話で連絡の上、事務所に来所し登録

▼問合せ先: 日本生態系協会

TEL 5951-0244 (平日 8:30~18:00、土曜 8:30~15:00)

ARCH (Advocacy and Research Centre for Homelessness)

東京オリンピック・パラリンピックに向け、ホームレス問題についてのアドボカシー(政策提言)と研究を行うチーム。研究者や学生、支援団体の現場ワーカー、法律家などがメンバー。華やかな大規模イベントの裏で社会的・経済的に弱い立場にある人々を周縁に追いやるのではなく、多様な人々が共に暮らし支え合う営みをレガシーとして後の社会に遺せるよう、働きかけています。市民参加による路上ホームレス人口調査「東京ストリートカウント」の参加ボランティア募集。行政調査で捉えられていない深夜のホームレス人口を市民が調査します。

▼内容: 東京都内で路上生活をしている方の人数を市民の力で把握するための調査ボランティア。深夜に集合し3~4人の班に分かれて2時間程度街を歩き、対象範囲内の路上生活者の人数を記録。調査後は集合し集計、解散。

▼日時: ①2月22日(金) 24:30~翌4:30、②3月2日(土) 24:30~翌4:30

▼場所: ①台東区・墨田区、②豊島区・文京区・新宿区・渋谷区

▼募集人数: ①50名、②120名

▼申込方法: ホームページ内の専用フォームより(要事前登録)

▼問合せ先: ARCH (Advocacy and Research Centre for Homelessness) TEL 5734-3196

Eメール arch.cd.office@gmail.com

URL <http://archcd.wixsite.com/arch>

東京港野鳥公園

鳥と緑のエコボランティア募集! 学歴・役職さらりと捨てて、子育て卒業のあなたにぴったりの活動です。

▼内容: 野鳥・植物の簡単な説明、園の施設案内、園行事への企画協力、畑の管理など

▼日時: 週1日と5週毎の日曜日(火・水・木・金・土)の各5班、休日のみも可) 9:30~15:00

▼条件: 通園可能な男・女(初心者歓迎)

▼場所: 東京港野鳥公園(流通センター駅)

▼募集人数: 10名(定員になり次第締切)

▼申込方法: 氏名(フリガナ)、性別、生年月日(年齢)、住所、電話(FAX)、通園経路、活動希望日、応募動機を記入の上、本園に持参・郵送・FAXにて

▼その他: ユニフォームと双眼鏡を貸与、研修期間1カ月程度、面接有(日時は後日連絡)。

▼問合せ先: 東京港野鳥公園ボランティアガイド募集係

〒143-0001 大田区東海3-1 TEL 3799-5031

FAX 3799-5032 Eメール yachokouen@wbsj.org



東郷青児記念

損保ジャパン日本興亜美術館

美術鑑賞を支援するため、来館者と美術館をつなぐ「かけ橋」として、美術鑑賞のガイド等にたずさわるボランティアを募集します。

▼内容：新宿区立の小学4年生から中学1年生の「対話による鑑賞会」での運営サポート、鑑賞会準備として、小中学校へ訪問して行う図工・美術の時間を使つての「事前授業」でのサポート、鑑賞会に関連して一般向け鑑賞ガイド及び運営サポート、地域における鑑賞会や展覧会の案内などの広報活動。

▼日時：主に月曜日

▼条件：美術鑑賞や美術鑑賞ガイドに関心があり、ボランティアの趣旨、及び活動内容を理解し、共に学び活動する意欲がある、満18歳以上(応募時点)の方、都合の良い日(主に月曜日など)の約半日、月2回程度参加できる方(個人の都合に合わせて参加可)、原則としてパソコンでのメール連絡が可能なお方。

▼場所：主に当美術館(新宿駅)

▼募集人数：10名程度

▼応募方法：応募用紙(ホームページよりダウンロード可)に必要な事項を記入の上、テーマ：『美術鑑賞ガイド(ボランティア)への期待・抱負』(A4用紙1枚1,200字程度)の作文を添えて郵送。

▼応募受付期間：3月19日(火)～4月2日(火)必着
※募集人員に達しない場合は延長有

▼選考：書類審査のうえ、面接対象者を決定(面接は4月23日(火)～27日(土)の間で調整)。

▼その他：1年更新、交通費支給等なし、養成研修有、ボランティア保険加入(当館負担)

▼問合せ先：東郷青児記念 損保ジャパン日本興亜美術館
ガイドスタッフ応募係 担当：吉井
〒160-8338 新宿区西新宿1-26-1 TEL 3349-3081(月曜日休) Eメール YYoshii3@s.jnk.co.jp
URL <http://www.sjnk-museum.org/>

豊島みどりの会

みどりの少ない豊島区にみどりを増やし、環境を良くするためのボランティア活動を行っている団体です。みどりが好き、自然が好きで、活動に興味のある方、自然のこともっと知りたい方、連絡をお待ちしております。

▼内容：花壇・植栽手入れ活動

▼日時：第3木曜9：00～11：00

▼条件：自然・エコに興味のある方

▼場所：西池袋中学校接道部緑縁帯(池袋駅)

▼会費：年間2,000円

▼問合せ先：豊島みどりの会

FAX 3982-5569

Eメール toshima-midori-nokai@freeml.com

URL <http://www.toshima-midorinokai.com/>

(HPは「豊島みどりの会」で検索)

日本語サークル

外国の方々とお話をしてみませんか？中国はもちろん世界中の方々とは話をします。何気なく話している日本語がお役に立ちます。毎週でなくても結構です。来られる時だけでも。お気軽に直接おいで下さい。

▼内容：外国の方々との会話、日本語学習のサポート

▼日時：①毎週火曜日(祝日は休み)19：00～21：00、

②毎週土曜日(祝日は休み)14：00～16：00

▼条件：高校生以上

▼持ち物：筆記用具

▼活動場所：東部区民事務所3F(大塚駅)

▼その他：参加申込みの連絡不要。直接会場へ(初回のみ簡単な説明があるので、15分前に会場へ)。

▼問合せ先：

①火曜日本語サークル 担当：キヨムラ TEL 3935-0056

②土曜日本語サークル 担当：西 TEL 3917-5874

荒川クリーンエイド・フォーラム

生物へのからみつきや誤飲・誤食・マイクロプラスチック問題は食物連鎖を通じて人体への影響が懸念されています。河川ごみ問題は、誰でも簡単に、すぐに取り組みます！まずは、荒川流域各所で行われる荒川クリーンエイドに参加してみましょう！

▼内容：ごみ拾い

▼日時：随時(HPで確認)

▼場所：荒川河川敷

▼持物：軍手、タオル、飲物(水筒)、帽子、汚れてもいい服装(長袖・長ズボン)、運動靴や長靴など

▼問合せ先：非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム TEL 3654-7240 FAX 3654-7256

Eメール renraku@cleanaid.jp

URL <http://www.cleanaid.jp/>

<個人> ※「問合せ先」は全て当センターです。

豊島ボランティアセンター TEL 3984-9375

FAX 3981-2946 Eメール tomonii@t.toshima.ne.jp

Y・Aさん(南長崎在住)

40歳代の男性です。低酸素脳症の後遺症のため、外出が困難で気軽に世間話をできる方がまわりにいません。買い物が好きなので、買物をしながらお話し相手になってくれる方がいれば助かります。スーパーのお得なチラシを見ながら話をしてくれるだけでも構いません。車・スポーツの話も好きです♪なお、お話は体文字等で行っています。お買い得品などの情報交換をしませんか？

▼内容：話し相手、(慣れてきたら)買い物への付添い

▼日時：木曜か土曜の午後で1時間程度

▼活動場所：自宅、近所のスーパー

いんぷおめ~しよん

~information~

<講座情報>

トラブルを防ぐための 「上手な話し方教室」 ~友達・夫婦・ご近所と 円滑な関係を築くために~

- ▼内容：身近な人と円滑な関係を築くために、上手な話し方を学び苦勞しないコミュニケーションを身につける。
- ▼日時：3月16日(土)10:00~11:30
- ▼場所：池袋保健所1F鬼子母神Plus(池袋駅)
- ▼講師：根本 葉子氏
- ▼参加費：無料
- ▼対象：どなたでも
- ▼申込方法：電話、Eメールにて(当日参加可)
- ▼定員：10名
- ▼問合せ先：ホワイトアイコロキアム
担当：久野 TEL 080-1242-5984
Eメール info@wecollo.org



豊島を活かす 豊島で生きる 「子供の才能発見セミナー」

- ▼内容：最新の脳科学による子どもの発達に沿った子育て法と才能の見つけ方・伸ばし方を学ぶ。
- ▼日時：2月27日(水)10:00~12:00
- ▼場所：IKE・Bizとしま産業振興プラザ4F(池袋駅)
- ▼講師：石井 久尊(なやまんと特別顧問)
- ▼参加費：無料
- ▼対象：豊島区の子育て中のパパ・ママ
- ▼定員：10名
- ▼締切：2月20日(水)
- ▼申込：電話、FAX、Eメール、ホームページにて
- ▼問合せ先：特定非営利活動法人なやまんと
担当：工藤春人 TEL 6914-1520 FAX 6914-1521
Eメール nayamanto.tokyo@gmail.com
URL <http://www.npo-nayamanto.jp>



発達障害への理解を深めるための 区民特別講演会

- ▼内容：大人になって発達障害が分かった人気落語家が、当事者として感じていること、自分らしく生きることについて話す。
- ▼日時：2月23日(土)13:30~16:00(開場12:30)
- ▼場所：IKE・Bizとしま産業振興プラザ6F(池袋駅)
- ▼講師：柳家 花緑氏(落語協会)
- ▼参加費：1,000円
- ▼対象：小学校4年生以上
- ▼定員：200名(定員を超えた場合は豊島区在住・在勤・在学者及び主催・共済団体関係者を優先)
- ▼申込：名前(フリガナ)・住所・連絡先を明記の上 FAX、Eメールにて(事前申込必須)
- ▼その他：託児所なし
- ▼問合せ先：としま若者応援ネットワーク
FAX 5977-0105 Eメール office@toshima-wakamono.info
URL <https://www.facebook.com/toshima.wakamono/>

東京ホームタウン大学 2019

- ▼内容：「いくつになっても、いきいきと暮らせるまちをつくる」を合言葉に、人と人がつながり、安心して暮らせる地域づくりを応援する東京ホームタウンプロジェクトが、1日限りの「大学」を開校。ユニークで活発な地域づくりに取り組む都内約20のNPO・地域団体がその活動を共有。
①基調講義「人と人とのつながりが元気なまちをつくる～最新フレイル予防の視点から見る地域活動の意義～」
②テーマ別分科会(「みんなの・私の居場所をつくる」、「心も体も元気にする多様なアプローチ」、「多世代交流を成功させる“虎の巻”とは」など6テーマ)、③総括講義「会社から地域へ“私のライフシフト”」、④放課後「メッセージボード(東京の宿題2025)」
- ▼日時：2月23日(土)13:00~18:00(開場12:30)
- ▼場所：津田塾大学 千駄ヶ谷キャンパス(千駄ヶ谷駅)
- ▼講師：①飯島 勝矢氏(東京大学教授)、③飯島 勝矢氏・内多 勝康氏(国立成育医療研究センター「もみじの家」ハウスマネージャー)
- ▼対象：地域福祉の活動に取り組むNPO・地域団体の方、地域貢献活動に関心を持つ企業・団体・個人の方、社会福祉協議会・行政関係者
- ▼定員：450名
- ▼申込：ホームページより(要事前申込)
- ▼締切：定員に達し次第
- ▼問合せ先：「東京ホームタウンプロジェクト」事務局
認定特定非営利活動法人サービスグラント
TEL 6419-4021
Eメール tokyo@servicegrant.or.jp
URL <https://hometown.metro.tokyo.jp/>

東京都域の防災・減災を 考えるシンポジウム

- ▼内容：災害について平時からの連携を考える、みんなで取り組むアクションプラン(2014～2018)の到達点を共有する場としてシンポジウムを開催。また、次の5ヶ年の計画と今後に向けたメッセージを伝える。①基調講演「災害×社会をデザインする～多様なセクターが培う紐帯のアイデアの中で～」、②パネルディスカッション
- ▼日時：2月27日(水)14：00～17：00
- ▼場所：東京都庁第一本庁舎5F(都庁前駅)
- ▼講師：①市古 太郎氏(首都大学東京大学院教授)、②飯野 加代子氏(北区社会福祉協議会)、富岡 誠氏(東京都生活協同組合連合会)、野際 紗綾子氏(AAR Japan[難民を助ける会])、加納 佑一氏(東京ボランティア・市民活動センター)
- ▼参加費：無料
- ▼対象：区市町村行政職員、民間団体職員(労働組合、生協、青年会議所等)、企業関係者、大学ボランティアセンター職員、都内外の被災者支援に関わるNPO・NGO職員、都内社会福祉協議会職員・ボランティアセンター職員、関東ブロック社会福祉協議会職員など
- ▼申込：名前・所属・電話番号・メールアドレスを明記の上、FAX、Eメール・QRコードにて
- ▼その他：手話通訳・要約筆記あり
- ▼問合せ先：東京ボランティア・市民活動センター
TEL 3235-1171 FAX 3235-0050
Eメール saigai@tvac.or.jp

<その他>

東北支援チャリティ上映会 架け橋 きこえなかった3.11

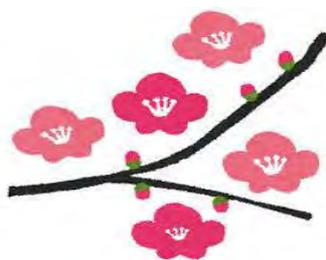
- ▼内容：東日本大震災の11日後に宮城を訪れ、2年4ヶ月かけて取材。一般のテレビや新聞で報道されなかった聞こえない人たちの現状を伝えるドキュメント。
- ▼日時：3月7日(木)18：45～20：00(18：00受付開始)
- ▼会場：としまセンタースクエア(東池袋駅)
- ▼入場料：一般1,000円、高校生500円、中学生以下無料(当日支払)
- ▼その他：上映後監督トーク有
- ▼申込：電話、Eメールにて(要事前申込)
- ▼問合せ先：防災ボランティア灯の会
Eメール akarinokaitokyo@yahoo.co.jp
TEL 4566-2572(豊島区防災危機管理課)

四万十川 森林の楽校2019

- ▼内容：廃校を活用した施設を拠点に、四万十の人と自然を満喫する2泊3日。1日目は、竹林で間伐した竹で食器や箸を作り、竹筒で炊いた香ばしい竹飯を味わう。2日目は、森林維持のための整備として、伐採や間伐、運搬、薪割り作業などを行う。3日目は初心者も安心の川下り。
- ▼日時：3月15日(金)～17日(日)2泊3日
- ▼場所：高知県四万十市西土佐中半(江川崎駅)
- ▼参加費：一般25,000円、学生・会員23,000円
- ▼対象：どなたでも
- ▼持ち物：水筒、作業に適した格好(長袖・長ズボン・防寒具等)、軍手、靴、リュック等、雨具(傘+雨ガッパ)、手拭い又はタオル、保険証、筆記用具
- ▼定員：10名※最小催行人数3名
- ▼申込：イベントページ(下部URL)の申込フォーム、電話、FAX、ハガキのいずれかにて
- ▼締切：3月6日(水)※締切日過ぎでの申込み要相談
- ▼問合せ先：認定NPO法人JUON NETWORK(樹恩ネットワーク)
〒166-8532 杉並区和田3-30-22 大学生協杉並会館5F
担当：佐々木 TEL 5307-1102(連絡可能時間帯9：30～18：00) TEL 5307-1102 FAX 5307-1091
Eメール juon-office@univcoop.or.jp
URL <http://blog.canpan.info/juon/archive/498>

電話相談ボランティア (研修会)説明会

- ▼内容：ボランティア相談員を募集。5月から始まる「電話相談に必要な傾聴とコミュニケーション」についての研修を受講後入会、会員として活動。「東京都地域自殺対策強化補助事業」に参加。
- ▼日時：4月14日(日)14：00～16：00
- ▼場所：台東区立上野区民館(湯島駅)
- ▼申込：電話(留守番電話 ※応需時間外、下記参照)、FAX、Eメールにて
- ▼締切：4月3日(水)
- ▼研修：5月～11月(原則として第1・3日曜)、定員25名、費用18,000円
- ▼その他：ボランティア参加希望者は研修必須
- ▼問合せ先：特定非営利活動法人 有終支援いのちの山彦
電話 TEL・FAX 3842-5312(応需時間；月～木曜12：00～20：00、金曜12：00～22：00以外、3月は土日祝日も12：00～20：00以外)
Eメール yamabikodenwa@yahoo.co.jp
<http://inochi-no-yamabiko.@jimdo.com>



第54回 東京都公園協会賞

▼内容：東京を緑豊かな都市にするため「緑と水」の普及啓発に寄与した市民(個人または団体)から作品を募集し、優れたものを「東京都公園協会賞」として表彰。

①技術・・・都内の公園緑地、都市緑化、水辺(主に河川や港湾部において親水に関するもの)であって、個人や企業などの団体による「緑と水」の計画、設計、施工及び管理等の技術向上に寄与するもの、②論文・・・(一般の部・学生の部)都内の公園緑地、都市緑化、水辺に関する論文であって、「緑と水」の普及啓発に寄与するもの、③実施記録及び報告・・・都内の公園緑地、都市緑化、水辺において参加・提案・実施した活動記録及び報告であって、市民や公共団体及びこれに準ずる団体や職員による「緑と水」の普及啓発に寄与するもの(ボランティア活動を重視したもののは除く)、④ボランティア活動・社会貢献活動・・・都内の公園緑地、都市緑化、水辺において、市民が積極的に参加協力したボランティア活動および社会貢献活動であって、「緑と水」の普及啓発活動に寄与するもの。

▼賞・副賞：最優秀賞(1点)10万円、優秀賞(若干名)5万円、奨励賞(若干名)3万円

▼応募資格：技術部門、論文部門については、過去2年間に制作したもので未発表のもの。

▼応募方法：応募作品の提出は、必要事項を記入した応募用紙及び概要説明書を添付し、作品(①位置図・図面・写真、②論文・要旨、③位置図・報告書・写真、④報告書・写真・団体組織の概要など)を添え郵送または持参。

▼応募締切：3月30日(土)必着

▼その他：受賞作品については、受賞者が受賞作品の要旨を作成し、当協会が発行する専門誌「都市公園」に掲載、広く情報公開。

▼応募及び問合せ先：東京都公園協会 緑と水の市民カレッジ事務局(開館時間 9:00~17:00、日・祝日休館)〒100-0012 千代田区日比谷公園1-5

TEL 5532-1306 FAX 5532-1307

Eメール college@tokyo-park.or.jp

CSW



コミュニティソーシャルワーカー からのお知らせ

豊島区民社会福祉協議会では、誰もが暮らしやすいまちを実現していくため、**区内8か所の「区民ひろば」**に、**コミュニティソーシャルワーカー (CSW)**を配置しています。8か所以外の区民ひろばでも、定期的に「暮らしの何でも相談会」を実施しています。CSWが配置されている区民ひろばの連絡先や相談会の日程については、下記までお問合せください。

問合せ先：社会福祉協議会 地域相談支援課
CSW担当
TEL 3981-4392 FAX 5950-1239

*ボランティアを始めてみませんか？

使用済み切手 大募集!!

使用済み切手の収集や寄付は、だれでも気軽にできるボランティア活動です。豊島ボランティアセンターに寄せられた使用済み切手は、切手整理のボランティアの方々に仕分けをしてもらった後、業者に売却します。その収益金は社会福祉協議会の貴重な財源として、様々な地域福祉事業に役立てられています。

<例えば、こんなこと・・・>

- ・高齢者や障がいのある方等への家事援助サービス
- ・車いすのまま乗降できるリフト付き自動車の運行
- ・福祉体験学習で使用する点字器や車いすの購入費用
- ・ボランティア講座、「ふくし健康まつり」等のイベントなど

<切手の集め方>

封筒からはがさず、
切手のまわりを

5mm~1cmくらい残して

きれいに切り取ってください。

封筒からはがす必要はありません。

※日本切手と外国切手は分けて下さい。



集めた使用済み切手は、豊島ボランティアセンターまでお持ちいただくか、郵送してください。

※「としまボランティアセンターだより」にお名前のご掲載を希望されない場合は、その旨お伝えください。

使用済み切手・書き損じハガキ のご寄付ありがとうございました!!

<1月受付分：12/26~1/25 に受付した分です>

42件 9,310g ハガキ1枚

小林一也、福岡富士子、鉄谷和子、菅沼稔、三好寅雄、重永洋子、吉田政二、池袋駅前郵便局、巣鴨駅前郵便局、江夏医院、(株)光通信、明大校友会豊島区地域支部、有料老人ホームサン・ラポール目白、つくしの会、としまコスモスの会、オリジン電気(株)、浦野工業(株)、東京コミュニティカレッジ、椎名町ひまわり保育園、区民ひろばさくら第一、区民ひろば朋有、郷土資料館、豊島区学童保育連絡協議会、駒込地域文化創造館、南大塚地域文化創造館、雑司ヶ谷地域文化創造館、区役所(税務課、地域保健課公害保健グループ、生活産業課、西部生活福祉課、子育て支援課)、匿名3名

※敬称略・順不同